

平成25年度 指定管理者評価結果

施設名	岐阜県立みどり荘
指定管理者	社会福祉法人 岐阜県福祉事業団
共同体である場合の構成員	
施設所管課	健康福祉部 障害福祉課
管理運営に対する評価についての意見	<p>管理基準の充足状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がい研究会に職員を参加させ、成果がほかの職員に広がるよう取り組みがなされている。 ・食事の選択制は、日本の施設の現状から見ると先進の取り組みである。 ・口腔ケアや医療研修を受けたり、歯科検診等を実施して、利用者の健康管理に努めている。 ・利用者のニーズの把握のため、CS調査や、個別支援計画の作成時、定期的な評価・見直し時に家族や利用者の希望を聞き取り、支援計画に反映させる努力をしている点は評価できる。 ・生産活動におけるビーズ製品や季節の創作活動、農産物の販売など、利用者のQOLの向上に努めている。 ・介護度の高まりを受け、職員の変則勤務の配置を増やしている点が評価できる。 ・利用者及び家族のアンケート結果によると、もっと利用者に関わる時間を増やしてほしいという意見が多かった。利用者の高齢化、重度化により、関わる時間が減少している現状は理解できるが、日課の見直し、業務の見直しなどに取り組まれることを期待する。 ・施設運営方針に「1. 利用者の立場に立った人権の尊重と、生活の質の向上に努め、地域移行を推進する」とあるが、支援内容、実績とも「地域移行を推進する」に値しないのではないかと懸念がある。 <p>設置目的の達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズから、日中一時支援事業の利用者が、延べ824人であり、家族・地域への貢献度は大きいといえる。 ・年間を通じて定員を満たさない原因を解明して、広報のあり方を研究する必要がある。 ・高齢化に伴い、当施設での生活が難しくなっている利用者の方のスムーズな移行ができるよう、ますますの対応をお願いしたい。 ・方針2「地域で生活する障がいを持った方やその家族を支えるサービスの提供に努める。」、方針3「地域社会との交流を積極的に進め、地域に根ざした選ばれる施設作りをめざす。」いずれも具体化された姿が見えていない。 <p>公共性の確保の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治会や近隣の施設と連携して、避難訓練、緊急連絡訓練、総合防災訓練等、災害時や緊急時に備えて実施している。 ・入院した人が、医療行為が残るとみどり荘に戻ってこれない。生活の継続性が絶たれるのはよくないのではないかと懸念がある。戻れるように体制整備が必要ではないかと懸念がある。 ・加齢に伴う事故が発生しているので、より一層の見守りが必要と思われる。 ・リスクに関して、その後の適切な処置と事故発生防止のためのマネジメント体制の強化を期待したい。 <p>経営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営状況は概ね適正である。 ・共同契約、共同入札などをして、経費節減に努めている。 ・施設の目的に見合った収入があり、それに応じた事業支出があれば、余剰金の額も適正かどうか判断される。

	<p>その他派生的効果等</p> <ul style="list-style-type: none">・配食サービスや農産物の販売など、利用者の生産活動を通じて地域社会との交流や地域への貢献を行っている。・配食サービスについて、高齢者の安否確認など地域に貢献している。
県 の 評 価	<ul style="list-style-type: none">・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。